学校番号	310

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高校生物基礎　visual　（実教出版）						
副教材等	リードLightノート　生物基礎　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校の理科の授業では物理・化学・生物・地学を総合的に学んでいますが、この生物基礎の授業では細胞・遺伝子・恒常性・生態系などの生物分野のみを扱います。生物はどのように誕生しどのように生活をしているのか、ヒトの日常生活にも生物に関係していることがたくさんあります。ただ覚えるだけでなく、なぜそうなるのかを考えながら勉強してください。また、1 年生の時に学習した化学基礎の知識が必要な部分もありますので、思い出しながら授業を聞いて下さい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地球上の多様な生物は細胞からなり、遺伝子として DNA を、エネルギーの受け渡しに ATP を使うという共通性をもつという生物学的な基本知識を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
人が健康に生きるには、個々の細胞の働きによって内部環境が一定に保たれることが重要であることを理解し、知識として身につける。生物は、地球上の様々な環境に適応して生活しているため気温や降水量等と密接な関係をもつ生態系を構成していることを理解し、地球上に存在する様々な環境でどのように対応するのかを自ら思考し、判断する能力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
生物と環境は物質循環とエネルギーの移動によってつながっていることに気付き、自然環境の保全に寄与する態度・持続可能な社会作りに貢献できる能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生命現象について、の基本的な概念や原理･原則を理解し、知識を身に付けている。	観察・実験などを行い、基本操作を習得するとともに、結果から原因を考察する過程を通して、自然の事物・現象を科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現する能力を身に付けている。	学習内容と、日常生活や社会の関連にも注意をはらいながら、身の回りの生物や環境に興味・関心をもち、主体的かつ科学的に探求する態度を示す。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の特徴	生物の多様性と共通性 生物とエネルギー	a：生物の多様性・共通性、細胞、代謝、光合成、呼吸　等に関する生物学的基本知識を有している。 b：生物の多様性・共通性、細胞、代謝、光合成、呼吸　等に関する問題を見いだし、科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現している。 c：生物の多様性・共通性、細胞、代謝、光合成、呼吸　等に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録・レポートの記述 定期考査の結果 小テストの結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録・レポートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録、発表 レポートの記述
	遺伝子とその働き	遺伝情報とDNA 遺伝情報とタンパク質の合成	a：遺伝物質、タンパク質　等に関する生物学的基本知識を有している。 b：遺伝物質、タンパク質　等に関する問題を見いだし、科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現している。 c：遺伝物質、タンパク質　等に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。			
2学期	ヒトのからだの調節	体内環境	a：ヒトの体内環境の構造と働き　等に関する生物学的基本知識を有している。 b：ヒトの体内環境の構造と働き　等に関する問題を見いだし、科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現している。 c：ヒトの体内環境の構造と働き　等に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録・レポ	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録、発表

		体内環境の維持のしくみ 免疫	a: 自律神経系・内分泌系による調節、免疫　等に関する生物学的基本知識を有している。 b: 自律神経系・内分泌系による調節、免疫　等に関する問題を見いだし、科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現している。 c: 自律神経系・内分泌系による調節、免疫　等に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	ートの記述 定期考査の結果 小テストの結果	録・レポートの記述 定期考査の結果	レポートの記述
3学期	生態系とその成り立ち	生態系とその成り立ち 植生とバイオーム 生態系と生物の多様性 生態系のバランスと保全	a: 生態系の成り立ち、植生、バイオーム、人間活動による生態系への影響　等に関する生物学的基本知識を有している。 b: 生態系の成り立ち、植生、バイオーム、人間活動による生態系への影響　等に関する問題を見いだし、科学的に思考・判断し、導き出した結論を的確に表現している。 c: 生態系の成り立ち、植生、バイオーム、人間活動による生態系への影響　等に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録・レポートの記述 定期考査の結果 小テストの結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録・レポートの記述 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録、発表 レポートの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度